

総合整備計画書

愛知県 新城市 中河内辺地
(辺地の人口 143人・面積 2.93km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手中河内

中河内 作手中河内字

河原田・辻・中島・井戸下・井戸向・山神下・広畑・西道上・正武ヶ沢・細沢連・小日影・南川竹・川竹・ユルメキ・言呂・五良・井口・柿下・日面・西貝津・六畝田・津マリ・尊手・札前・井ノ下・亀田・上切・観音前・下子生道・霧ヶ入・下り沢・子生道

(2) 地域の中心の位置

新城市作手中河内字札前34

(3) 辺地度点数 168点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の西部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、圃場整備を推進することで、当地区で作付けされている農業（主に水稻）の振興・保全や耕作放棄地の防止に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度から令和11年度まで4年間

(単位 千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 地対策事業債の予 定額
			特定財源	一般財源	
農林漁業経営 近代化施設	愛知県	165,000	148,500	16,500	16,500
合	計	165,000	148,500	16,500	16,500

様式3

総合整備計画書

愛知県 新城市 田原辺地
(辺地の人口 211人・面積 2.42km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手田原・作手中河内
田原
中河内 作手中河内字
宮下・松ヶ沢前

(2) 地域の中心の位置

新城市作手田原字長国38

(3) 辺地度点数 102点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の西部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、圃場整備を推進することで、当地区で作付けされている農業（主に水稻）の振興・保全や耕作放棄地の防止に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度から令和11年度まで4年間

(単位 千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 地対策事業債の予 定額
			特定財源	一般財源	
農林漁業経営 近代化施設	愛知県	720,000	648,000	72,000	72,000
合	計	720,000	648,000	72,000	72,000

様式3

総合整備計画書

愛知県 新城市 菅沼辺地
 (辺地の人口 118人・面積 3.72km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手菅沼

(2) 地域の中心の位置

新城市作手菅沼字経蔵129

(3) 辺地度点数 155点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の北部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、圃場整備を推進することで、当地区で作付けされている農業（主に水稻）の振興・保全や耕作放棄地の防止に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度から令和11年度まで4年間

(単位 千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
農林漁業経営 近代化施設	愛知県	408,000	363,120	44,880	44,700
合 計		408,000	363,120	44,880	44,700